

『心不全・誤嚥生肺炎で入院した患者の在院日数が延長している要因—退院支援の実態調査—』

【目的】「心不全」と「誤嚥性肺炎」の在院日数が延長している要因に退院支援の影響があるかないかを明らかにする。

【期間】2024年11月19日～2025年3月5日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

令和6年3月～令和6年8月の期間で「心不全」・「誤嚥性肺炎」で緊急入院した方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：退院支援スクリーニングの退院困難項目有無と内容、既往歴、入院前・退院時のADL、入院期間、年齢・性別・介護保険の有無等

【試料・情報の管理責任者】

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター
院長 細野 昇

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター
〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1
TEL (072) 840-2641 (代)
所属・職名 入退院支援室 ・看護師
研究責任者 佐藤 真由香